

ごあいさつ

埼玉県川越市の上戸・鯨井地区にある「河越館跡」は、鎌倉時代に活躍した中世武士・河越氏の居館跡です。鎌倉時代の武士たちは、日々武芸を鍛錬し戦に備えていました。馬を馳せ弓矢で的を射る流鏑馬もその1つで、犬追物・笠懸と合わせて騎射三物と称されました。

この催しは、鎌倉時代に行われていた流鏑馬の様子を今に再現しようとするものです。皆様にぜひご覧いただき、中世の「河越」から現代の「川越」へと続く歴史を感じていただければ幸いです。

河越流鏑馬実行委員会・川越市教育委員会



おぶすまさぶろうえことば かさがけ
「男衾三郎絵詞」より笠懸の様子
(東京国立博物館所蔵)
イメージ：TNM イメージアーカイブ

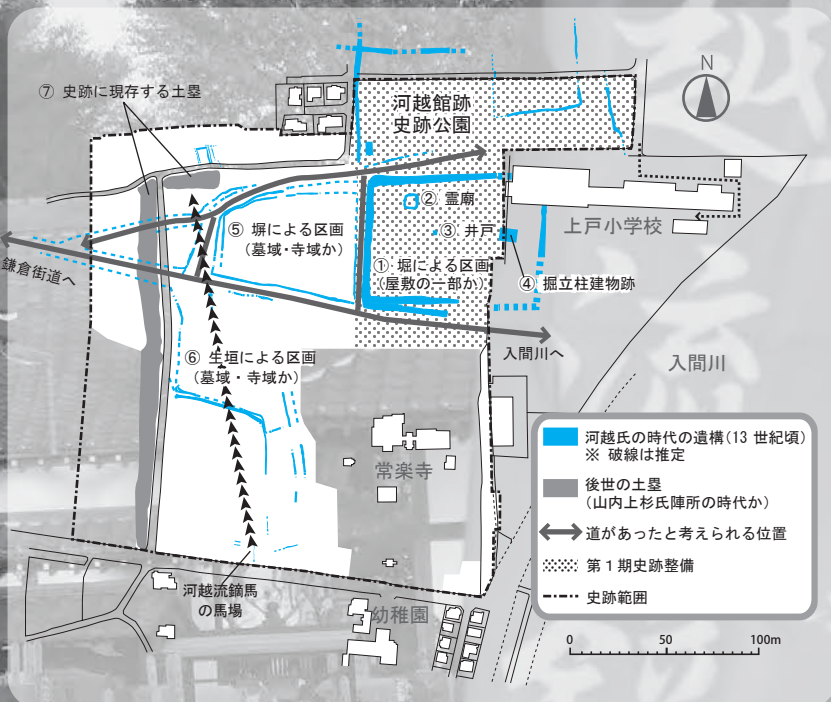
河越館跡とは

平安時代末に関東へやってきた平氏の一族で、関東武士のなかでもとくに高位におかれた名門・河越氏がこの地に館を築いたとされ、昭和59年に国指定史跡になりました。その後の調査で、戦国時代に関東の覇権を巡って戦った山内上杉氏が陣を張ったこともわかり、中世を通じて戦乱の中にあつた重要な土地であつたとされています。

発掘調査で明らかになった河越館跡

河越館跡では、これまでに27回におよぶ発掘調査が行われ、平安末期から戦国時代までのおよそ400年間利用されてきたことがわかっています。

発掘調査では、河越館の堀や霊廟、井戸の跡などが確認され、現在史跡公園内で一部が復元されています。



ご来場には公共交通機関をご利用ください

公共交通機関で...

- 東武東上線 霞ヶ関駅から 徒歩15分
- JR川越線 川越駅・西川越駅 または
東武東上線 川越駅・川越市駅・霞ヶ関駅から
川越シャトルバス[20系統]に乗り
総合保健センター下車、徒歩15分

お車で...

- 関越自動車道 川越ICより 約20分
- 圏央道 鶴ヶ島ICより 約15分

P 上戸運動公園(徒歩5分)

総合保健センター職員用駐車場(徒歩15分)
⇒(上戸運動公園が満車になった場合の予備)

※河越館跡史跡公園利用者駐車場は、当日はご利用できません。
※障害者の乗降のため、常楽寺駐車場に一時停車できます。

自転車で...

- 河越館跡北側と常楽寺東側に駐輪場を用意しています。

